

んなことを計算し、分析し、それぞれがそれぞれの思いを持って、僕だけが特別ではなくて、僕なんかよりもっと腕のいい農家はたくさんいます。でも、その人たちに追いつきたいがために、僕は自分のことをもうちょっとスキルアップさせたいがために、このようなアウトプットする場所を常々設けて、自分にプレッシャーをかけています。それが結果、農家をあこがれの職業にすると。これが僕の大きなミッションであり、NPO法人を立ち上げた、大きな一つのきっかけです。以上です。

○西居氏： ありがとうございます。拍手お願いします。皆さん、まとめて質問と思ったんですけど、いろいろ聞きたいことができてくるんですけど、すごく面白いキャリアを歩んでいらっしゃると思うんですけど、それは何かもともと農家になるという前提があった上で、いろんなことを学んでおこうというふうを選んでこられたんですか。

○設楽氏： そうです、と言いたいんですが、僕の夢は教員でして。

○西居氏： そうなんですか。

○設楽氏： はい。なので、大学も教育大学を出させてもらっていますし、それは親の理解があって出してもらいました。ただ、親が60になったら帰ってくるという約束を、僕が勝手につくって、僕は家を出て行って、ただそれが、母がちょっと病に倒れたということもあって、ちょっと前倒しで帰ってきたということになります。

○西居氏： だけど、やっぱりその経験が、いまの農業にもすごく生かされていてそうなプレゼンテーションでしたね。

○設楽氏： そうですね。はい、ありがたいです。

○西居氏： あとは、みんなに農業のことを知ってほしいという、すごくお話からは、何て言いますか、私たち一般生活者の方からは、やっぱりスーパーで並ぶもの、そしてお店に行ったら、お皿の上のお料理しか分からないですけど、そのお皿の向こう側をどう伝えるかということにすごく尽力されているなという感じはしますね。ネギのフルコースは食べてみたいですね。

○設楽氏： ぜひ、お願いします。

○西居氏： はい。じゃあ続きまして、藤本様、お願いいたします。

○藤本智子氏： はい。365日、味噌活に励んでおります。ミソガールの藤本と申します。はい、頭の上にみそ汁のお椀を乗せて。

○西居氏： そうなんです。これ先ほど質問したらですね、みそ汁が入っているんですよ。

○藤本氏： はい、入っているということで。

○西居氏： そうなんですか。「おじぎをしたらこぼれるから」って言っていました。

○藤本氏： まずはじめに、ミソガールの紹介もかねて、動画があるので、そちらをご覧ください。

○西居氏： はい。

～映像～

○藤本氏： 短い羽織ですね。羽織にブーツをはいております。そして頭にみそ汁のお椀。耳にもおみそ汁です。私たちミソガールといって、30人のメンバーが活動しております。『ジャパン味噌プレス』という日本で唯一

の新聞も作っております。そして、みそまるです。普段は講演活動だったり、味噌仕込み教室、それからみそまるワークショップ、さまざまやらせていただいております。去年は、ミラノ万博にも行かせていただきまして、みそ、みそまるのPRをさせていただきました。はい、ありがとうございます。今、みそまると出てきたんですが、ちょっとみそまるをご紹介させていただいてよろしいでしょうか。

○西居氏： どうぞお願いいたします。

○藤本氏： もう一つ動画があるので、1分でみそまるが分かります。

～映像～

○藤本氏： みそまるのほうの動画をお願いします。

○西居氏： でもすごいですね。これだけたくさんの動画をご準備されて。

○藤本氏： はい、ちょっと作っていただきました。

～映像～

○藤本氏： はい。これがみそまるといって、手づくりで作る即席おみそ汁のことです。これチョコレートではなく、おみそで出来ております。作り方、とっても簡単で、おみそにだし、そして具材をこのように混ぜ合わせまして、丸めてお団子にするだけです。あとはもうお湯を注ぐと、あっという間におみそ汁になるというものです。このように、いろんなアレンジができるので、ちょっとしたギフトにもおすすめですし、バレンタインなんかにも活用していただければなと思います。

このみそまるを広める活動を、最近はかなりやらせていただいております。はい、ありがとうございます。はい。そして、ちょっとスライドがあるので、改めて自己紹介させていただきます。スライドをお願いします。改めまして、ミソガールの、名前は藤本智子と申します。こんな格好をしていますので、何者かと思われると思うんですが、普通に会社員です。トランタンネットワーク新聞社という会社に勤めておりまして、子育て情報誌『お母さん業界新聞』を発行している会社で、子育て支援をメイン事業とした会社です。この会社の一部で、このみその普及活動をさせていただいております。私は、以前は、ミソガールになる前までは、全く関係のないアパレル関係の仕事をしていまして、本当に当時はもう食には全く関心がなくて、お恥ずかしいんですが、もう炊飯器も家になく、みそもない、もうそんなひどい食生活をしておりまして、当然そうすると、やっぱり体がおかしくなってきたって、一番ショックだったのが、もう肌がぼろぼろに、一回なりました。

当然すぐく落ち込みまして、それで私の考え方が、まるで180度変わったという経緯がありまして、そこから食生活とか、生活習慣を直すようになるんですけど、やっぱり薬だけでは、根本の改善にはならず、体もお肌も食事が作るというところにたどり着いて、じゃあ体にいいものって何なんだろうというふうを探しているうちに、和食にたどり着き、そしてみそに出会いました。

みそを食べ始めてから、本当に効果てきめんで、悩みだった肌荒れも治りましたし、とにかくすごく健康になりました。昔はよく風邪をひいていたんですけども、最近はどうも全く風邪をひかない。本当に自分の免疫力がすごい高まっているなっていうのをとても感じていまして、これはすごいと、伝えなきゃいけないと思いまして、この活動を始めました。なので、みそ業界さんをお願いされてやったわけではなくて、もう立候補です。

○西居氏： いいですね。

○藤本氏： はい。このような活動を、いま5年やっておりまして、26歳のときに始めまして、かれこれ5年がたつんですけど、もうとうとう三十路ガールに。

○西居氏： はい、なったと。うまいこと言うな。

○藤本氏： はい。正確に言うと31歳に、先月なってしまったんですけども。それはどうでもいいんですけど